平成２６年度の運営総括及び来期の課題

白根南児童館

平成２７年３月１日から白根南児童館の移動児童館が開始しました。

３地域（茨曽根地区・庄瀬地区・新飯田地区）の児童館であることに配慮しながら、移動児童館の日程を調整しました。１９回開催することができました。地域の中に入り込むことによって身近な情報を得ることができました。普段児童館に足を運ぶことができない子どもたちにとって、移動児童館は『児童館』を知ってもらう良い機会になりました。『カプラで遊ぼう！！』は、フランス製の積み木を使って創造性を高めていきます。幼児から大人まで幅広い年齢層で楽しむことができます。高く積み上げたカプラが崩れる軽やかな音の響きを楽しみました。

『ミニコンサート』『ミニ凧作り』」『スライム作り』『ファンルーム作り』『絵本読み聞かせ』『音楽遊び』『ベビーマッサージ』『ママヨガ』と参加者の年齢・会場などを考慮しながらプログラム内容を作成しました。

参加した子どもたち・保護者の方たちから「楽しかった。４月を楽しみにしています。また来てください」と声をかけてもらいました。移動児童館を始めるまでは、どうなるか？とても不安でしたが、1か月無事に終わることができ「ほっ」としました。

来年度も移動児童館を継続していきます。開催する会場・参加する対象を慎重に考え計画を立てていきたいと思います。地域の人たちに『児童館』を知ってもらうことが大切だと思います。地域の人たちの意見に耳を傾け、巻き込んでいきたいと思っています。児童館の位置がわかりにくい位置にあるので、ホームページ、おたよりなどで周知していきたいと思います。

平日小学生は、学校が終わってから遊びに来ることができないので、土曜日・日曜日のイベントを考えていきたいと思います。乳幼児の保護者にとっても、ほっとできる『居場所』にしていきたいと思います。『子育てオーエンジャー☆みなみ』の方々と連携を取りながら企画していきたいと思います。白根南部地域の子どもたちにとって児童館が『居場所』と認識してもらえることを目指していきたいと思います。中学生・高校生は、ボランティアと参加してもらうところから、始めていきたいと思っています。保育園・小学校・中学校と情報交換をしながら、子どもたちが置かれている環境を考え、『児童館』ができることを見つけていきたいと思います。